

洗濯機用防振かさ上げ台 ふんばるマン

OP-SG600

取扱説明書



本製品は、洗濯機の下側に排水口がある場合に洗濯機のかさ上げをおこない、排水ホースのスペースを確保するものです。また、洗濯機からの振動の伝達を軽減します。

※本製品の取り付けは、この「取扱説明書」にしたがって確実に行ってください。

※本取扱説明書は、常に確認できるような製品の設置場所近くに保管してください。

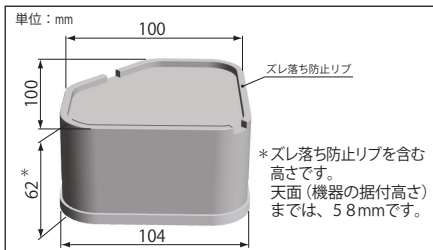
仕様

ふんばるマン OP-SG600

(4個入り)

【付属品】 警告シール：1枚

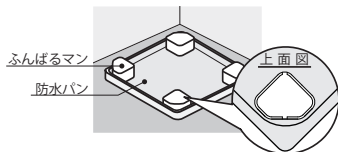
材質	本体：ポリプロピレン 滑り止めシート：エラストマー
耐荷重	150kg (4個使用時)



取り付け方法 ※取り付け前に裏面の安全上の注意をよくお読みください。

- 設置面の汚れや水分はきれいにふき取ってください。
- 使用する洗濯機の脚部の位置に合わせて、本製品の滑り止めシート面を下にして設置面に置いてください。なお、防水パンの縁から5mm以上離すとともに、防水パンの縁底のR部を避けた位置においてください。
- 本製品の上面中央部に洗濯機の脚部が乗るように洗濯機をゆっくり設置してください。このとき、本製品の上面リップに洗濯機の脚部が乗り上げないようにしてください。
- 設置後は、必ず洗濯機の試運転をおこない、ガタツキや振動がないか確認してください。万一、ガタツキなどが発生した場合は、必ず洗濯機の電源プラグを抜いてから、本製品の位置調整をしてください。
- 付属の警告シールを本製品または洗濯機下方の見やすい場所に貼り付けてください。

【設置例】 防水パンの角に合わせてキレイに収まります。



因幡電機産業株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー (19F)

もっと楽しく快適に



ワンプラス事業

問い合わせ先：ワンプラス相談窓口

TEL：03-5437-7152

FAX：03-6778-1935

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日は除く）

9:00～12:00/13:00～17:00

20220513

安全上の注意

必ず守ってください



警告



●洗濯機運転中は、洗濯機下に手足や物を決して入れない

洗濯機内部の回転部などに手足が接触して指の欠損や骨折などの大げやや感電のおそれがあります。また、物が接触した場合は、破片が飛び散ってケガをしたり洗濯機が故障するおそれがあります。

*小さいお子さまがいらっしゃるなど、洗濯機と床面などとの間に手足が入るおそれがある場合は、安全のため別売のふんばるマン安全プレート(OP-SG600AP)を使用してください。



注意



●本製品を積み重ねて使用しない

洗濯機が落下し、ケガや床面などの破損のおそれがあります。

●本製品の破損・変形したものを使用しない

洗濯機が落下し、ケガや床面などの破損おそれがあります。



●本製品の取り付け・位置調整・取り外し作業の際は、必ず洗濯機の電源プラグを抜く 誤って洗濯機を起動させてしまった場合、ケガや感電のおそれがあります。

●本製品の取り付けの際、設置面の汚れ・ホコリ・水分を必ず拭き取る 位置ズレの原因となり、ケガや床面などの破損のおそれがあります。

●本製品は平面部に設置する

凸凹面や曲面に設置すると、ガタツキや位置ズレが原因で洗濯機が落下し、ケガや床面などの破損のおそれがあります。

●本製品は防水パンの縁や壁面などから5mm以上離して設置する

振動による音鳴りや破損の原因になります。

●洗濯機は必ず水平に設置する

洗濯機が少しでも傾いていると、ガタツキや位置ズレが原因で洗濯機が落下し、ケガや床面などの破損のおそれがあります。

●滑り止めシートが本体にはまっているか確認する

梱包開封時に滑り止めシートが本体から外れている場合がありますが、製品自体に問題はありません。本体に滑り止めシートをはめ込んでから使用してください。

●洗濯機の据え付けは二人以上で行う

洗濯機は重いので、ケガをしたり腰を痛めることがあります。また、手や足を挟まないように注意してください。

●定期的に本製品および洗濯機の設置状態を点検する

本製品や洗濯機が位置ズレしていると、ケガや床面などの破損の原因になります。ズレがある場合は、正しい位置に戻してください。

●洗濯機下を清掃する際は、必ず洗濯機の電源プラグを抜く

洗濯機の運転が完全に止まっていることを確認してください。

洗濯機内部の回転部などに手足が接触して指の欠損や骨折などの大げや、清掃用具が接触して破片が飛び散ってケガをしたり洗濯機が故障するおそれがあります。とくに底板のない洗濯機の場合は、洗濯機裏側に回転部が露出しており手足や物が巻き込まれやすいので十分に注意してください。

また、防水パンを使用せずに本製品を床に直置きした場合は、洗濯機と床とのすき間に手足や物が入りやすいので十分に注意してください。

●洗濯機下を清掃する際は、直接手を入れずハンディモップなどを使用する

洗濯機下に直接手を入れると、洗濯機の外周パネルの下縁部や洗濯機の裏側の機構部に接触してケガをするおそれがあります。